

ひみのふくし

4

2022 Apr
No.404

企画・発行

社会福祉法人 氷見市社会福祉協議会

〒935-0025 富山県氷見市鞍川975

TEL 0766-74-8407

<http://www.himi-shakyo.jp>

この広報誌は皆さんからの会費、
共同募金の助成金により発行
されています。



高校生ボランティア大活躍!



▼CONTENTS▼

- ◆ ボランティアのススメ …2ページ
- ◆ 令和5年度 赤い羽根共同募金事業募集
- ◆ 県地域包括ケア実践顕彰「茶論」が受賞
- ◆ 遊休品バンク、おしゃべりサロン
- ◆ 「地域共生社会」の実現を目指して …3ページ
- ◆ 各種お知らせ …4ページ

春到来 あなたに贈る

ボランティアのススメ



ひみボランティアマスコット
ぼーの

現在、氷見市ボランティア総合センターには、184団体のボランティアグループとおよそ320人の個人ボランティアが登録されており、今回は、市内で行われたボランティアの裾野を広げる取り組みを紹介します。この春、新しいことを始めたい方、必見です。

出張ボランティアセンター★
令和4年1月22日(土)、ハッピータウン氷見ショッピングセンターで、ボランティア活動の普及や魅力発信を目的とした「出張ボランティアセンター」を開催しました。



出張ボランティアセンター大成功!!

会場では、脳トレや古切手の仕分け体験、福来喜(ふくらぎ)に願いを書く制作活動、ボランティア相談コーナーを設け、買い物に来た方も気軽にボランティアに触れることのできる一日となりました。

一歩踏み出す
きっかけに ★

当日は「氷見きときと脳トレクラブ」や「収集整理ボランティア」「氷見高校JRC部」など、総勢21名のボランティアがイベントを盛り上げました。ボランティアと交流した来場者からは、「こんな活動があるとは知らなかった」「自分のできる事があればやってみたい」などの感想が聞かれました。今回のイベントをきっかけに、新たにボランティアを始めた方もいました。



古切手は消印を残して不要な部分を切り取ります

「好き」から始まる★
ボランティア

ボランティアを始めるきっかけは人それぞれです。「楽しそうだから」「友達に誘ってくれたから」「広報を見て」など、あなたが始めたいと思った時が出発点となります。生きがいや楽しみとなるボランティア活動に出会うヒントとなるかもしれませぬ。まずは、皆さんが好きなことや得意なことを考えてみませんか？



高校生ボランティア、事前準備でも大活躍!

ボランティアに関する相談、私たちがお聞きします!

氷見市ボランティア総合センターでは、ボランティアをしたい方を応援しています。まずは皆さんの「自分にどんなことができるかな」「こんな活動がしたい!」という気持ちをお聞かせください。スタッフがあなたの想いとボランティア活動を結び合わせます。



ご相談お待ちしております!

Information

氷見市ボランティア総合センター

〒935-0011 氷見市中央町12-21
(氷見市いきいき元気館内)
TEL:74-1800 FAX:74-8055
開館時間 8:30~22:00





令和3年度「富山県地域包括ケア実践顕彰」

「茶サロン論」が受賞



茶サロン論(以下、茶論(さろん))は、平成28年4月から論田公民館で毎月5のつく日に開催しています。「誰とも話さずに1日が終わってしまうことがある」という一人暮らしの方の声が発端となり、「お茶を飲みながら語ろう(論じる)」と地区住民の交流の場としてスタートしました。

地区の子どもから高齢者まで誰でも参加でき、毎回約20~30名が集まります。スタッフの得意なことを活かし、認知症予防の体操や脳トレ、講話等を実施し、参加者・スタッフ共に楽しい時間を過ごしています。また、おはぎやしめ縄作りは、参加者から教わることも多く、生きがいを生む活動となっています。

地区の居場所を自分たちで作ることで、地域を大切に思う気持ちを育むことにつながっています。

今回、これらの功績が認められ、富山県より顕彰状が贈られました。



左から 茶論の山本さん、堂田さん、新田知事



みんなで体操して元気な身体づくり

「地域包括ケア実践顕彰」とは

地域包括ケアシステムの構築を推進するため、高齢者の日常生活を支援するボランティア団体や社会貢献活動の一環として高齢者への支援を行う事業者、地域での支え合い活動を積極的に実践されている団体を県民の模範として顕彰するもの

「地域共生社会」の実現を目指して

氷見市における「地域共生社会」の実現を目指した機能、取り組みなどをシリーズで紹介します。

今回は「包括的支援体制づくりのポイント」についてご紹介します。

地域住民が役割をもち、参加できる地域福祉活動について考える ～誰もが集える「居場所」づくりの取り組み～

地域共生社会の実現には、誰もが人や地域とのつながりを持ち、孤立しない(させない)地域をつくる必要があります。

そこで、上記の茶論のように地域の誰もが気軽に参加(出入り)できる「居場所」を地域の中につくることが大切です。

しかし、このような居場所には、男性の参加が少ないという傾向があり、男女を問わず地域福祉活動に役割をもって参加できる工夫や居場所づくりが求められています。

男性が多く集う「いなづみ談笑室」

稲積地区社会福祉協議会の「いなづみ談笑室(以下、談笑室)」は、平成28年に地区内の元工場の建物を借り、開設しました。開設日の月・水・金曜日には地域の男性が多く集います。

開設にあたり、建物の内装改修作業を地域の男性たちが担いました。作業に関わった方は「自分たちが改修したので気兼ねがない」や「男性が多いから入りやすい雰囲気がある」など男性を惹きつける魅力を話されています。

また、パソコン教室や折り紙教室の開催など、老若男女誰もが参加できる工夫もされています。参加する方々は飲み物の準備や各教室の先生、サポート役など、希望に応じた役割を担っています。

このように談笑室は、改修や運営に役割を持つことが、開設後に多くの男性が集う要素となり、談笑室が地域や社会とのつながりの維持や再構築につながるほか、住民の活躍の場になっています。



培ってきた技術や経験が生かされた改修作業



男性の笑い声が絶えない、いなづみ談笑室

赤い羽根共同募金助成「じぶんのまちを良くするプロジェクト」を募集します

氷見市共同募金委員会では、住民参加による福祉のまちづくりを応援します。「じぶんのまちを良くするプロジェクト」として、誰もが安心して暮らすことができるまちづくりに貢献する事業や、貧困・虐待・いじめ・自殺等の深刻な社会的課題への取り組み、多様な分野や団体等との協働で地域の課題解決に取り組む事業等に対し助成します。

対象事業 令和5年4月1日～令和6年3月31日の期間内に地域福祉を目的とした氷見市内で実施する事業

※他の補助金との重複や公的補填のあるもの等、一部対象とならない事業があります。

対象団体 社会福祉法人・NPO法人・福祉団体・ボランティア団体・地域団体(自治会等)

受付期間 令和4年4月1日(金)～5月13日(金)

助成金額 1団体15万円以内(助成総額90万円)

申請方法 氷見市共同募金委員会に申請書を提出

詳細は問合せ先にご連絡いただくか社協ホームページをご覧ください



昨年度の助成事業の様子(ひみっこふれあいキャンプ)

Information

氷見市共同募金委員会

〒935-0025 氷見市鞍川975番地
(氷見市社会福祉会館内)

TEL: 74-8407 FAX: 74-8409
受付時間 8:30～17:00



家族の介護をしているみなさんへ耳寄り情報

ホッとおしゃべりサロン

現在介護している皆さんのための「ホッとおしゃべりサロン」を毎月開催しています。介護経験のあるボランティアがゆっくりと話をうかがいます。シーツ交換のコツや上手なりフレッシュ方法など、どんな話題でもOK! 介護を受けているご家族や、お子さんを連れての参加も大歓迎です!

ぜひお気軽にお越しください。

開催日時・場所

4月15日(金)・5月20日(金)・6月17日(金)

7月15日(金)・8月19日(金)・9月16日(金)

■午前の部 10:30～11:30

ウエルシア氷見窪店 店内ウエルカフェ(窪543-1)

■午後の部 14:00～15:00

氷見市いきいき元気館 ボランティアワークルーム

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、中止になる場合があります

Information 氷見市ボランティア総合センター

〒935-0011 氷見市中央町12-21 (氷見市いきいき元気館内)
TEL: 74-1800 FAX: 74-8055 受付時間 8:30～22:00

遊休品バンク「Eくすちや⇄Eかすちや」

遊休品バンク「Eくすちや⇄Eかすちや」は、市民の皆さんからいただいた日用品や家電等を緊急に支援を必要とされる方や施設に提供する事業です。

急募

- 冷蔵庫(小型、中型) ■炊飯器 ■洗濯機
- テレビ(特に30～42型ぐらいのもの)
- 食品(レトルト・インスタント食品、玄米、乾麺など)
※賞味期限が1ヶ月以上の未開封のもの



物品の確認に伺いますので、お気軽にお問合せ下さい。物品の状態によって受け取りができない場合がありますのでご了承下さい。

上記以外の物品も随時受付中です。みなさんのご協力をお願いいたします。



Information 氷見市ボランティア総合センター

〒935-0011 氷見市中央町12-21 (氷見市いきいき元気館内)
TEL: 74-1800 FAX: 74-8055 受付時間 8:30～22:00

ご寄付をありがとうございます

地域福祉の推進に活用させていただきます

令和4年2月1日～28日受入分(敬称略・受付順)

【福祉基金】	匿名	1,000円
	匿名	2,000円
【善意銀行】	匿名	20,000円
	マヤ保育園父母の会	12,851円



今月の表紙レビュー

活躍! 高校生ボランティア(氷見高校 JRC部)

部活動としてボランティア活動を行っている氷見高校 JRC部の生徒達が、「氷見市手をつなぐ育成会『クリスマス会』」と「出張ボランティアセンター」にボランティアとして参加しました。出張ボランティアセンターでは、事前準備から当日の各ブースでの声掛け、公式SNS投稿などの運営に関わりました。参加した学生からは、「今回の活動をきっかけに様々なボランティアを知った。これからもボランティア活動に参加したい」と意欲的な声も聞かれました。今後の活躍に期待が高まります。



「コロナが早く終息しますように」福来喜に願い事を書きます【出張ボランティアセンター】